

1. 件名：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日時：令和元年11月13日 10:00～12:00

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、落防災専門官、唐箕防災専門官、蔦澤専門職、前澤専門職、岡村係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
安全管理部 危機管理課 マネージャー 他6名

5. 要旨

日本原子力研究開発機構から、令和2年1月14日に予定されている核燃料サイクル工学研究所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、シナリオに関する部分について資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 訓練シナリオ

原子力規制庁より、シナリオについて、再処理施設のEAL（緊急時活動レベル）の判断を訓練で検証することが目的であれば、その目的に応じてシナリオのスキップや早回しなどを実施するように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、訓練シナリオについて引き続き検討するとの回答があった。

6. その他

配布資料：あり

資料1 令和元年度 総合防災訓練計画概要（日本原子力研究開発機構）